

# ギカイだより



議会 WEB サイト  
トップページ

## 開成町民 フェスタ 結果報告

## 議会を体感、みんなで実感。 つながる議会へ。 ～町民フェスタ出展～

令和8年3月20日、町民フェスタにおいて開成町議会として2回目の出展を行いました。本取組は、開成町議会の持ち味である広報広聴機能を最大限に生かし、議会をより身近に感じてもらうことを目的に実施したものです。子どもから大人まで多くの方にご参加いただきました。

当日は、議場を活用した模擬議会（電子採決体験）をはじめ、議長席でのフォトスポット、議員と直接話ができるおしゃべりブース、そして、町民の声を集めるシールアンケートなどを実施しました。模擬議会では、身近なテーマを題材に、実際の採決システムを使って投票を体験していただきました。

また、おしゃべりブースでは、幅広い対話が生まれ、貴重な意見を直接伺う機会となりました。シールアンケートでは、議会広報や議員のなり手に関する意識について多くの回答をいただき、今後の議会活動に生かしてまいります。

今回の取り組みを通じて、議会と町民の距離を縮めるとともに、広報と広聴を一体的に進める開成町議会の取り組みを広く発信する機会となりました。

今後も引き続き、開かれた議会を目指し、広報広聴活動の充実に努めてまいります。

たくさんの方に  
ご来場いただき、  
ありがとうございました。



山本研一 議長

広報広聴常任委員会  
委員長 井上慎司

## ひまわり CAFE との意見交換会

子育てサークル「ひまわり CAFE」の皆さんと意見交換会を行いました。

勉強会「今日の“できた”を未来の自立へ」を聴講し、発達特性のある子どもへの「標準的支援」「予防的支援」の考え方について理解を深めました。

その後、支援人材の育成や窓口対応の課題などについて率直な意見を伺いました。

今後の議会活動に生かしてまいります。



R8.4.1～

- 開成町議会委員会条例の一部改正
- 開成町議会会議規則の一部改正

## ～オンラインで陳情を提出することができます～

地方自治法の一部改正に伴い、議会運営委員会や全議員による討議会を積み重ね、令和8年3月定例会議において開成町議会会議規則及び開成町議会委員会条例の一部改正を行いました。これにより様々な手続きがオンライン可能となり、例えば、議会への陳情もオンラインで提出できるようになります。また、議会内ではオンライン委員会を実施できる仕組みも整えました。（育児、介護などで出席できない場合等）議会のオンライン化・デジタル化を行うことで町民の皆様の利便性がさらに向上することになります。

## 議会から国へ

～教育民生常任委員会から意見書を提出～

### 保育所等の公定価格における「地域区分」の見直しを求める意見書

- 「地域区分」とは、地域ごとの保育士の給与基準となる数字のことで、国が定めています。
- 開成町は子どもが増えているにもかかわらず、区分は、他の地域、他の公務員に比べ、低く据え置かれたままです。
- 本町の保育の質を守り、保育士たちが安心して働けるよう、地域区分の見直しを求める意見書を内閣総理大臣や子ども家庭庁長官などに宛てて提出しました。

# 令和8年度予算審議 全議員が問う

# みんなのお金 どうい casual



ここには書ききれない議員の熱い想いや、この議員がどのような質問をしたのか、QRコードを読み込んでください。  
開成町議会は、広報紙と議会ウェブサイトの両輪で広報発信を行っています。

山本研一 議長



### 少子化対策に町独自案

出生祝金制度創設。  
継続するための財源確保に、多方面から注力。



### 共生社会の実現に向け

インクルーシブ遊具の設置  
町道109号線舗装補修工事（上延沢）



### 子育て支援革命！

子どもの多い開成町はどこまで子育て支援に本気なのか



### 3大事業は同時進行か

前例踏襲に陥ることなく新たなことも失敗を恐れず挑戦する施策



### 挑戦と前進！次の一手

人口2万人の未来へ投資！  
開成町らしさで拓く新年度積極予算！



### 開成町の未来への挑戦

開成町の明るい未来を切り拓く  
新年度予算になっているか？



### 子育て〜まちの未来へ

きめ細かい子育て支援と  
将来人口2万人に向けた基盤整備



### 教育・スポーツ予算は

先人たちが築いてきた  
「教育とスポーツの町開成」再び



### 子ども達に何を残すか

堅実な積み立て、農業や環境、  
弱者に優しい交通便利な町を未来へ



### 法人税今期はどうだ？

R7年度は還付の法人税、  
今期は減収のみ  
移住促進はきめ細かく



### 令和8年度ここを見た

駅前整備と区画整理、  
子育て支援を進める予算



## 令和8年開成町議会

## 議会審議結果ハイライト

★山本研一議長は採決に加わりません

提出	議決日	議案名	審議結果	内容
1月	1月21日	令和7年度開成町一般会計補正予算（第6号）について	可決	歳入歳出それぞれ258,125千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ8,893,820千円とする。
1月	1月23日	令和7年度開成町一般会計補正予算（第7号）について【第51回衆議院議員総選挙に伴う補正予算】	可決	歳入歳出それぞれ12,204千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ8,906,024千円とする。
2月	2月20日	開成町都市計画マスタープランを策定することについて	可決	都市計画法第18条の2第1項の規定による都市計画に関する基本的な方針を定めるため、令和27年を目標年次とする開成町都市計画マスタープランを策定。
3月	3月4日	開成町議会会議規則の一部を改正する規則を制定することについて	可決	地方自治法の一部を改正に伴い同法に定める議会に係る手続について文書等で行うとしていたものがオンライン化可能とされたことにより、開成町議会会議規則における諸手続についても文書等で行うとしていたものをオンラインによる方法でも行えるようにする等の改正を行う。
3月	3月4日	開成町議会委員会条例の一部を改正する条例を制定することについて	可決	地方自治法の一部を改正に伴い同法に定める議会に係る手続について文書等で行うとしていたものがオンライン化可能とされたことにより、当該議会の委員会における諸手続についてもオンラインによる方法でも行えるようにする等の改正を行う。
3月	3月4日	開成町職員の配偶者同行休業に関する条例を制定することについて	可決	地方公務員法の一部改正により創設された配偶者同行休業の運用に関し、必要な事項を定めるため制定。
3月	3月4日	開成町特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例を制定することについて	可決	子ども・子育て支援法等の一部を改正する法律の施行に伴い、特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める必要が生じたため制定。
3月	3月4日	開成町国民健康保険税条例の一部を改正する条例を制定することについて	可決	国民健康保険の健全な財政運営を図るとともに、令和8年度から子ども・子育て支援金を保険税より徴収する制度が創設されることに伴い、国民健康保険税の税率等所要の改正を行う。
3月	3月4日	開成町非常勤職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例を制定することについて	可決	行政委員会及び附属機関の委員の報酬額の改定を行う。
3月	3月4日	開成町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例を制定することについて	可決	人事員告発に鑑み、職員の自動車等使用者の通勤手当について引上げを行うための改正を行う。
3月	3月4日	開成町特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例を制定することについて	可決	今後の町政運営や各種施策推進を確実に実行するため、行財政改革をさらに推進する必要があり、その財源確保策として町長が自ら身を削るとの判断により、給与の削減措置を講ずる改正を行う。*

1月 1月第2回 2月 3月4日 3月5日 3月9日 3月9日 3月10日 3月11日 3月  
随時会議 随時会議 随時会議 議会審議 予算説明 総括質疑 予算特別委員会 定例会議全体

1月臨時会議  
議案審議結果

1月第2回  
随時会議  
議案審議結果

2月臨時会議  
議案審議結果

3月定例会議  
議案審議結果

提出	議決日	議案名	審議結果	内容
町長	1月21日	令和7年度開成町一般会計補正予算（第6号）について	可決	歳入歳出それぞれ258,125千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ8,893,820千円とする。
町長	1月23日	令和7年度開成町一般会計補正予算（第7号）について【第51回衆議院議員総選挙に伴う補正予算】	可決	歳入歳出それぞれ12,204千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ8,906,024千円とする。
町長	2月20日	開成町都市計画マスタープランを策定することについて	可決	都市計画法第18条の2第1項の規定による都市計画に関する基本的な方針を定めるため、令和27年を目標年次とする開成町都市計画マスタープランを策定。
議会	3月4日	開成町議会会議規則の一部を改正する規則を制定することについて	可決	地方自治法の一部を改正に伴い同法に定める議会に係る手続について文書等で行うとしていたものがオンライン化可能とされたことにより、開成町議会会議規則における諸手続についても文書等で行うとしていたものをオンラインによる方法でも行えるようにする等の改正を行う。
議会	3月4日	開成町議会委員会条例の一部を改正する条例を制定することについて	可決	地方自治法の一部を改正に伴い同法に定める議会に係る手続について文書等で行うとしていたものがオンライン化可能とされたことにより、当該議会の委員会における諸手続についてもオンラインによる方法でも行えるようにする等の改正を行う。
町長	3月4日	開成町職員の配偶者同行休業に関する条例を制定することについて	可決	地方公務員法の一部改正により創設された配偶者同行休業の運用に関し、必要な事項を定めるため制定。
町長	3月4日	開成町特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例を制定することについて	可決	子ども・子育て支援法等の一部を改正する法律の施行に伴い、特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める必要が生じたため制定。
町長	3月4日	開成町国民健康保険税条例の一部を改正する条例を制定することについて	可決	国民健康保険の健全な財政運営を図るとともに、令和8年度から子ども・子育て支援金を保険税より徴収する制度が創設されることに伴い、国民健康保険税の税率等所要の改正を行う。
町長	3月4日	開成町非常勤職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例を制定することについて	可決	行政委員会及び附属機関の委員の報酬額の改定を行う。
町長	3月4日	開成町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例を制定することについて	可決	人事員告発に鑑み、職員の自動車等使用者の通勤手当について引上げを行うための改正を行う。
町長	3月4日	開成町特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例を制定することについて	可決	今後の町政運営や各種施策推進を確実に実行するため、行財政改革をさらに推進する必要があり、その財源確保策として町長が自ら身を削るとの判断により、給与の削減措置を講ずる改正を行う。*

審議結果		賛成したのもの ● 反対したのもの										
賛成討論	反対討論	清水友紀	吉田敬郎	石田史行	井上慎司	武井正広	前田せつよ	今西景子	寺野圭一郎	佐々木昇	山下純夫	星野洋一
可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

提出	議決日	議案名	審議結果	内容
町長	3月4日	開成町消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例を制定することについて	可決	非常勤消防団員等に係る損害補償の基準を定める政令の一部改正に伴い、消防団員等の公務災害に係る損害補償の補償基礎額の改正を行う。
町長	3月4日	開成町立開成幼稚園保育料等徴収条例の一部を改正する条例を制定することについて	可決	開成幼稚園の預かり保育について令和8年度本格実施に伴い、開成町立幼稚園保育料の一部を改正する。
町長	3月4日	開成町町営水道事業条例の一部を改正する条例を制定することについて	可決	開成町町営水道事業の財政健全化を図るため、水道料金の改定を行う。
町長	3月4日	開成町介護保険条例の一部を改正する条例を制定することについて	可決	介護保険法施行令の一部を改正する政令の公布による令和7年度税制改正に伴う介護保険料の標準段階に係る基準の改正に伴い、所要の改正を行う。
町長	3月4日	開成町子ども・子育て会議条例の一部を改正する条例を制定することについて	可決	子ども・子育て支援法が改正され、乳児等通園支援の利用定員に係る意見事務を所掌事務に加える必要が生じたため改正を行う。
町長	3月4日	開成町基金条例の一部を改正する条例を制定することについて	可決	既設の基金の一部を廃止し、一部の設置の目的を改正するとともに、子ども子育て応援基金を新設するため改正を行う。
町長	3月4日	令和7年度開成町一般会計補正予算（第8号）について	可決	歳入歳出それぞれ94,684千円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ8,811,340千円とする。
町長	3月4日	令和7年度開成町介護保険事業特別会計補正予算（第3号）について	可決	歳入歳出それぞれ19,483千円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ1,654,294千円とする。
町長	3月4日	令和7年度開成町駅前通り線周辺地区土地区画整理事業特別会計補正予算（第3号）について	可決	翌年度に繰り越して使用することができる経費（繰越明許費）を、62,816千円とする。
町長	3月4日	町道路線の変更について	可決	町道の路線を変更を行う。（町道102号線）
町長	3月4日	町道路線の認定について	可決	開発道路の帰属をうけ、町道として道路の維持管理をするため、51路線の町道を認定する。
町長	3月12日	開成町行政改革推進委員会条例を廃止する条例を制定することについて	可決	行政評価と行政改革の一体的な運用を目的として、同委員会を総合計画審議会に統合するため、開成町行政改革推進委員会条例を廃止する。 *討論はありませんでした。
町長	3月12日	令和8年度開成町一般会計予算について	可決	歳入歳出それぞれ85億3,000万円【過去最大の予算】
町長	3月12日	5つの特別会計（国民健康保険、介護保険事業、給食事業、後期高齢者医療事業、駅前通り線周辺地区土地区画整理事業）及び2つの企業会計（水道事業、下水道事業）は、慎重審議の結果、全員賛成で可決しました。	可決	
議会	3月12日	保育所等の公定価格における「地域区分」の見直しを求める意見書の提出について	可決	保育所等の公定価格における地域区分は、保育士の給与水準や人材確保に直結する重要な要素であり、本来、公務員の地域手当に準拠することを基本とされている。しかし、本町では地域区分が0%であり、保育需要が拡大する本町では、待遇格差による人材流出は保育の質や町の子育て支援体制に影響を与えかねない。地域区分の早急な見直しを強く要望するため国に意見書を提出する。



# 令和8年 3月定例会一般質問

一般質問とは、議員が定例会で町の施策、方針等について執行機関に直接質問・提案を行うことです。3月議会では7名が登壇しました。一般質問全体のやり取りはQRコードから確認いただけます。

## 山下 純夫 1. 町制施行70周年記念事業の成果と課題を問う

- Q. 70周年記念事業の総括として一定程度、十分にというのはどのようなエビデンスをもとに評価をくださったのか。
- A. 活動の展開の中で、一定程度の浸透、効果というものは随所に見られたのではないかと捉えている。
- Q. アンケートの回答に、町担当者の不在が多く手間がかかるというのがあったが、格段の課題、問題がないと言えるのか。
- A. ご指摘ご意見として真摯に受け止めて今後の改善点としていきたい。



## 安全・安心

## 井上 慎司 1. 新道路交通法施行に向けた町の取り組みについて問う 2. 地域ポイント導入の可能性について問う

- Q. 新道路交通法の施行に伴い、自転車ルールの周知は十分か。
- A. 広報紙や交通安全教室などで、町民への周知啓発を進めている。
- Q. 自転車事故防止には周知に加え、道路環境整備も必要では。
- A. 道路パトロールで危険箇所を確認し、必要に応じ補修対応している。
- Q. 路面損傷など事故の原因となる危険箇所の把握体制は。
- A. 定期点検や通報を基に確認し、速やかな補修に努めている。
- Q. 地域ポイント制度は、地域経済や町の活性化に活用できるのでは。
- A. 先行自治体の事例を研究し、本町に合う制度を検討する。



## 都市形成・住環境

## 星野 洋一 1. 駅前通り線周辺地区土地区画整理事業の今後の進め方について問う

- Q. 最近の資材価格・労務費の上昇及び人手不足により、当初の事業計画に及ぼす影響は。
- A. 主要資材の生コンクリートなどの原材料及び輸送費が40%、労務単価の増加率は20.4%、全工事費平均で約20%の上昇が見込まれる。
- Q. 資材や人件費の上昇を踏まえ、当初予算額に変更が生じる可能性は。
- A. 当初事業計画の予算規模では、インフラ整備を完了させることは現実的に困難。総合交付金等の国庫補助金の最大限の活用、工事の最適化や工区の再編、効率化を事業者に促し、コストの上昇の抑制に努める。



## 協働財政・広域連携

## 清水 友紀 1. 町北部「ふるさとゾーン」での暮らしに寄り添った施策を

- Q. 特に少子高齢化が進んでいる北部農振地域について、買い物先を作るなど生活面の要望に向き合う取り組みができるか。
- A. 課題に思っている。移動販売なども含め、他市町の事例を参考に、今のサービス状況を踏まえたより良い形を今後検討していきたい。南北巡回や南北直通バス運行の可能性も検討するが、回答には時間を要する。
- Q. 農家の不安を解消するため、町が介入した新規就農者の育成策は。
- A. 町内の農地で試験的に作業してもらい、適性を見極めてから貸借を進める仕組みを検討中。農家や農協等の意見を聞き、安心な制度を目指す。



## 武井 正広 1. 山神町政における各種協定締結の成果と実効性について問う 2. 役場庁舎1階町民プラザの更なる有効活用について問う

- Q. 締結された各種協定についてどのような成果や効果が現れているのか。
- A. 町長就任から令和8年1月末までの連携協定締結件数は65件、様々な課題克服が可能になり事業効果が高まるなど、大変意義があるものと認識。協定締結に至ったものの、当初見込まれた効果が期待できないと判断した場合には協定を解消する方針としており、2件の解消があった。
- Q. 協定の意義や成果を町民にしっかりと届けるための取り組みは。
- A. ホームページやSNSを活用しながら協定の成果を町民の皆様にお伝え出来るように広報の発信強化を図っていく。



## 佐々木 昇 1. 通学時の安全・安心の確保策を問う

- Q. スクールバスの活用についての考えは。
- A. 将来的に通学環境の更なる変化や気象状況の変化も見据え、選択肢の一つとして、今後研究をしていく。質問の交通安全や防犯、熱中症対策等での通学バスの活用というのは、今のところすぐという考えはない。
- Q. 教育長が通学時の安全安心の確保について特に強化したい点は。
- A. 子ども自身が自分の身を守る力を育てること。大人が見守ると同時に、子ども自身が危険を察知して判断し行動できる、そういった力を育てることこそ持続可能な安全対策であると考えている。



## 前田 せつよ 1. 下水道事業及び浄化槽について問う

- Q. 持続可能な下水道事業の実現を目指すための「ストックマネジメント計画」について、国は策定を推し進めている。本町の状況は。
- A. 令和9年度には策定していきたいと考えている。
- Q. 浄化槽の維持管理費用の補助制度を本町でも行うべきと考えるか。
- A. 浄化槽は個人の資産なので補助制度は現時点では考えていない。
- Q. 浄化槽の年1回行う法定検査の受検率は、全国平均は約42%、本町は約17%で2割に満たない。町も受検を促すべきだと思が見解を問う。
- A. 受検率向上に補助金の効果があるのか、考察することから始めたい。



## 教育民生常任委員会 所管事務調査報告について

### 「こども誰でも通園制度の実施について」

親が働いていなくても0歳から2歳までの子どもが保育所等で過ごせるよう、国が定めた制度です。調査では町内の保育所のほか、町外で先行実施する施設の視察、保護者アンケート等を行いました。調査で浮き彫りとなった保育士のなり手不足については、国に意見書を提出。町に対しては、利用方法などの周知をしっかりと行うとともに、利用者ニーズを捉えること、障がいなど配慮が必要な子を公平に受け入れることを求めました。



### 5年連続表彰

全国町村議会議長会より「町村議会表彰」を受けました。表彰理由は、「政策づくりと監視機能を十分に発揮している議会」「住民に開かれた議会」「議員のなり手不足に真摯に向き合いその対策を講じている議会」という3点です。5年連続の表彰は史上初とのこと。これを励みにさらに町民の皆様の役に立つ議会となるよう、努力してまいります。

発行：開成町議会  
編集：広報広聴常任委員会(広報分科会)  
【議会事務局】電話：0465(84)0323 FAX：0465(20)5272  
メールアドレス：gikaijimu@town.kaisei.kanagawa.jp



植物インクと再生紙を使用しています。

## けんさん 研鑽を積む日々～研修受講報告～

議員の資質向上のため、委員会ごとに、あるいは議員全員で様々な研修を受講しています。令和8年になってからも以下のような研修を受講しました。



- 1/15 足柄上郡町村議会議長会主催 広聴研修会  
「自治体議会の広聴活動」
- 1/23 南足柄市・開成町議会 議員研修会  
「広域消防発足10年間の取り組みと成果について」
- 2/9 足柄上郡町村議会議長会主催 全体研修会  
「議会力・議員力向上と議会改革の実践」
- 2/17 全国町村議会広報クリニック  
「AI時代の文章」

Gakken 学校の授業がよくわかる塾。

5月、最初のテストが自信に変わる。ICT×個別指導で差をつけよう！

開成足柄校 0465-20-8220

学研の個別指導塾 学研CAIスクール

「ギカイだより」のご愛読ありがとうございます。紙面の更なる充実のために、アンケートへのご協力をお願いいたします。

アンケートはこちらから▶

